

生物 実戦演習 9-1 V

YBARMA-Z1D2

総得点 21 / 25

2 YBARMA-Z1C2

4/4

問1 体液性免疫

<OK B細胞が抗体産生細胞に変化し、抗体を产生する>

この抗体と抗原が抗原抗体反応によって、抗原抗体複合体を形成し、無毒化される。

「分化」とする方が正確です。

細胞性免疫

キラーT細胞が感染細胞ごと攻撃する。

-1

問2 a, f

もうひとつあります。

2/3

問3 (1) d

✓ (2) e

(3) b

5/5

問4

<OK 糖タンパク質Aに対する抗体が產生されて、トリハノソーマが排除されたため。>

3/5

問5

糖タンパク質がAではないトリハノソーマが出現したため。

どのようにしてこのようなトリハノソーマが出現したのかまで述べると良いでしょう。トリハノソーマは約1000種類の糖タンパク質遺伝子をもっていることに着目しま。

また、新たに出現したトリハノソーマに対する免疫反応がまだ起きていないとこも押さえよ。(-2)

生物

5/5

問6

<OK 分泌された糖タンパク質とも抗体は結合する。>

すると、<OK トリハノソーマに抗体が結合する頻度が少くなる>ため。

(※解答欄は以上です。裏面にある「答案感想欄」にもご記入ください。)

②谷折り

①山折り